

アブラハヤ (コイ科)

学名 : *Phoxinus lagowskii steindachneri*

大きさ : 体長約 10 cm

特徴 : 体側に細かい黒い斑点が密に分布することによる 1 本の縦帯がある。鱗は小さくて細かい。尻びれ起部は背びれ基底後端とほぼ同じ位置にあり、河川の普通種であるウグイやオイカワ、カワムツなどと容易に区別できる（ウグイやオイカワ、カワムツは臀びれの起部はより後方にある）。食性は雑食性で、底生生物や付着藻類、落下昆虫などを食べる。

国内の分布 : 青森県から岡山県と福井県までの本州に分布。

県内の分布 : 久慈川水系の上中流域に比較的多く分布する。県北地方では十王川と花貫川、大北川から知られる。那珂川では確認されていない。

**主な文献** :

赤野誠之・位田俊臣 (1979) 茨城県河川の魚類目録-I. 久慈川および大北川. 茨城内水試調査研究報告, 16: 169-173.

茨城動物研究会 (2004) 茨城県北東地域の淡水魚類. 茨城県自然博物館第 3 時総合調査報告書. pp. 297-306.